

学生の皆さんへ

学生部長 青山 喜久子

夏期休暇中における事件・事故の防止について

夏期休暇期間中は、学外での活動が多くなる時期であり、個人旅行や様々な課外活動などで開放的な気分となり、事件・事故に遭遇するケースが多くなります。

つきましては、下記事項について十分に注意し、充実した夏期休暇期間を過ごしてください。

旅行について

海水浴や登山等、レジャーに出かける場合は、気象状況を十分考慮し、万全な計画と準備をしてください。特に、海外へ出かける場合は、渡航前に外務省の海外安全情報を調べ、危険情報が出されている地域への渡航は避けてください。**また、近頃ニュース等で報道されているテロ・犯罪・感染症に関して注意し、出発前に情報収集するようにしてください。**旅行先では、現地の法律・文化・習慣等を尊重し、マナーを守った行動をしてください。

家族や知人には、旅行日程・宿泊先・連絡先を事前に伝えるようにしてください。詳細は「[海外旅行、その前に一読](#)」に記載していますので、必ず確認してください。

交通安全について

自動車、オートバイ等を運転する場合は、交通ルールを守り、事故等に巻き込まれないよう、安全運転を心がけてください。

飲酒について

未成年者の飲酒は法律違反です。未成年者は飲まない、飲ませないようにしてください。また、お酒を飲めない人への飲酒の強要も重大な事故につながる大変危険な行為です。「イッキ飲み」はしない、させないようにしてください。

薬物について

麻薬や覚せい剤の使用は法律違反というだけでなく、精神や身体上の問題を引き起こし、学生生活崩壊の原因となります。また、最近ニュースによくある「危険ドラッグ」は法律の隙間を潜りぬけているだけで、危険性は他の違法薬物と変わりません。これらの薬物が販売されているような場所には近づかず、決して興味本位で使用しないよう気をつけてください。

SNS等の利用について

Twitter、Facebook、LINE、instagram などの SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) や YouTube などさまざまなインターネットサービスによって、情報発信が容易になりましたが、安易な情報発信によって社会問題に発展した事例も多数報告されています。クラブ、サークル活動や学生同士で盛り上がっている動画等を Web 上にアップしたために、あらぬ誤解や指摘を閲覧者から受けることにもなりかねません。学生の皆さんにはそのようなことにならないよう、適切な利用を心がけてください。

アルバイトについて

夏期休暇中はアルバイトに一生懸命という学生もいるでしょう。しかし、職場の中には劣悪な労働条件でバイト学生を働かせたり、約束とは違う過密なシフトを入れたり、サービス残業を強いたり法律や契約に違反した労働を強いるところがあります。「ブラックバイト」に関わる問題も増加しているようです。無理をせず、自分の生活リズムにあったアルバイトを選ぶことを第一に、また仮に問題があると察せられる場合には、ためらわずに第3者(親や友人、場合によっては労働基準監督署等)に相談しましょう。